

令和6年度(2024年度)事業報告

(令和6年(2024年)4月1日から令和7年(2025年)3月31日まで)

国際協力事業

① JICAモザンビーク国別研修「農業技術促進を通じた農村開発セミナー」コース研修員受入事業

<8月20日～9月25日(滝川研修は8月31日～9月25日) 於:滝川市内外>

独立行政法人国際協力機構(JICA)より研修員を受け入れ、滝川市内外の農業関係機関の視察や農業者による技能実習指導を通して農業技術向上を図った。ホームビジットを開催し、地域の方との交流場面を設定した。

(受入人数:8名)

② JICA課題別研修「仏語圏アフリカ市場志向型農業振興(SHEP)(行政官)(A)(B)」コース研修員受入事業

<A:6月6日～20日(滝川研修は14日～19日) 於:札幌市・滝川市内>

ブルキナファソ・コートジボワール共和国・ギニア共和国・モーリタニア共和国・セネガル共和国・マダガスカル共和国(12名)を受け入れた。本研修では、JICA内にあるSHEP専門チームのプログラムに従って実施され、滝川では、日本の行政や農業普及機関の役割、農家支援の仕組み及びJAや民間企業等と農家との連携などについて学んだ。



<B:10月2日～17日(滝川研修は10日～16日) 於:札幌市・滝川市内>

ブルンジ共和国・カメルーン共和国・コンゴ共和国・コンゴ民主主義共和国、ガボン共和国・マダガスカル共和国・セネガル共和国(12名)を受け入れた。6月研修と同様のプログラムで実施された。



③ JICAモザンビーク国別研修「農業技術促進を通じた農村開発セミナー」コースにかかるフォローアップ調査派遣事業

<6月28日(金)～7月6日(土) 於:モザンビーク共和国>

2011年から継続受託している国別研修について、次年度以降の研修調査のため協会職員を派遣した。次年度からはSHEPプログラムを取り入れた研修内容として再構築する。

④ 北海道国際協力フェスタ2024

<12月7日(土) 於:札幌市地下歩行空間チ・カ・ホ北3条広場>

北海道在籍のNGO等が参集し、開発途上国の現状報告やフェアトレードを行う本事業に参加し、事業紹介並びに物販を行った。

⑤ 身近なものによる国際協力

古切手、書き損じはがきの受付を継続している。

⑥ NGO等支援事業

「北海道NGOネットワーク協議会」や、マラウイ共和国等を視察した市民から成る「滝川マラウイクラブ」、アフリカ・ケニア共和国を支援している「山口ケニアを知る会」等、開発途上国を支援しているNGO団体等と連携を図り、国際協力活動への支援を行っている。モンゴル国ウブスハンガイ県で活動する「たきかわクラブ」との関係も継続している。

